

平成 17 年 2 月 25 日



各 位

会 社 名 株式会社 レオックジャパン
代表者名 代表取締役社長 小野寺 裕司
(登録銘柄・コード番号 2366)
問合せ先 経営計画室長 犬塚 毅
(TEL. 03 - 5774 - 7610)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 16 年 11 月 2 日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 17 年 3 月期 個別業績予想の修正等

(単位：百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	1,400	350	400
今 回 修 正 予 想 (B)	1,400	350	190
増 減 額 (B - A)	0	0	210
増 減 率 (%)	0.0	0.0	52.5

2. 平成 17 年 3 月期 連結業績予想の修正等

(単位：百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	45,000	900	280
今 回 修 正 予 想 (B)	44,500	680	70
増 減 額 (B - A)	500	220	350
増 減 率 (%)	1.1	24.4	125

3. 業績修正の理由

(1) 単独業績

売上高につきましては、概ね当初見込みどおりの水準となる見込みです。経常利益につきましても、業務の効率化や人件費の圧縮が順調に進んだため、前回見込みとほぼ同じ水準になると見込まれます。

また、当期純利益につきましては、法人税等の還付を今期中に見込んでおりましたが、還付時期が来期以降にずれ込む見通しとなったことなどから、当初見込みを210百万円下回る190百万円程度となる見込みです。

(2) 連結業績

売上高は、オフィス・工場等の在籍人員の減少や雇用形態の変化（パート化）などから喫食数が伸び悩んだことに加え、採算の悪化している事業所からの撤退を押し進めた結果、前回見込みを500百万円程度下回る44,500百万円程度となる見込みです。経常利益につきましては、売上高の減少に伴う売上総利益の減少や不採算事業所の撤退関連費用などにより、前回見込みを220百万円下回る680百万円程度となる見込みです。

当期純利益（損失）は、経常利益の見込み額の減少に加え、単独業績同様、今期中の還付を見込んでいた法人税等の還付時期が来期以降にずれ込む見通しとなったことなどから、前回見込みを350百万円下回る70百万円程度となる見込みです。

引き続き、収益基盤の安定と業績目標の達成に向けて、経営陣一同、全力で努めてまいります。今後ともご支援くださいますよう、お願い申し上げます。

以 上